

9月 全校集会の話

R 3.9.1
全校集会

おはようございます。

夏休みは、楽しかったですか。

自分なりの挑戦は、できましたか？

え？あれ？の頭を働かせて、探究学習ができましたか。

私は、夏休み前に、今度は、虫について調べますと伝えましたね。

調べてきましたよ。

さて、今日学校に来る時、トンボを見た人はいますか？

赤色でしたか？オレンジ色でしたか？

先生たちの駐車場のあたりを4匹飛んでいたのは、みんなオレンジ色でした。



ウスバキトンボと言います。赤とんぼではないんですよね。

沖縄よりもっと遠くの南の国から 飛んでくるそうです。

もちろん海を渡って。

仲間を増やしながら、命をつないで、北海道まで行くそうです。

渡り鳥ではなく、渡りトンボですね。

なぜ、北海道をめざすのかは、まだ謎ですが、世界のあちこちで見られるそうです。

次は、セミです。夏休みにセミをつかまえに行った人もいるかな。

これは、セミの抜け殻ですが、何ゼミか分かるかな？

そう、アブラゼミです。

実は、このセミから勝手に栄養をもらって、くっついて生きていく虫がいます。

セミヤドリガと言います。

とっても白いので、森ではとても目立ちます。

セミが 鳥に襲われそうになると、勝手にポロンと落ちるそうです。食べられないように。生きていくための工夫にびっくりしますよね。



最後は、やままゆです。

山のかいこです。まゆは、高級な絹糸になるそうです。

幼虫は、まゆの中で、さなぎになります。

一匹の幼虫がはく糸は、なんと、500メートルにもなるそうです。

手を横に広げてみてください。その長さは、身長とほぼ同じと言われているので、やままゆがいかに多くの糸を出して、身を守っているのかが分かりますね。



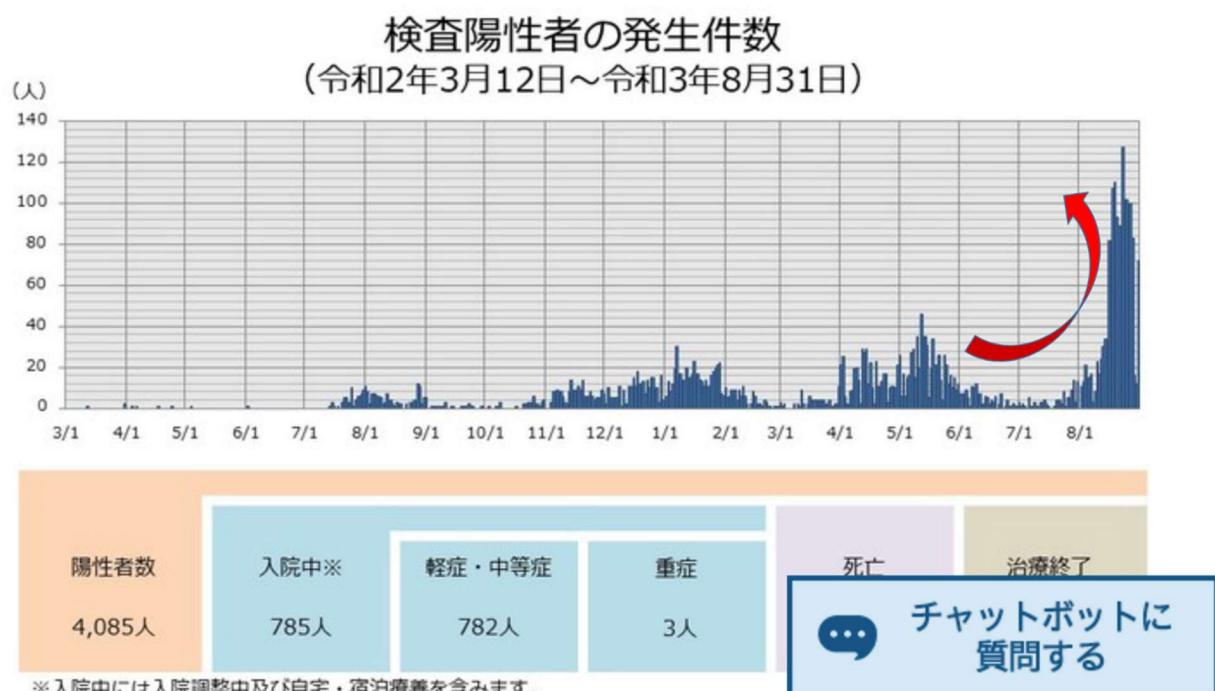
ウスバキトンボも、セミヤドリガも、ヤママユも、仲間を増やし、命を守るために持つて生まれた工夫があります。

今、全国で、コロナウイルスが とてつもない勢いで広がっています。

私たちの町、豊田市では緊急事態宣言が出されていることは知っていますよね。

実は、土曜日だけで 107 人、日曜日は 75 人の人が感染しています。夏休みに入る前は、4 人だったので、どれだけ増えてきているのか、わかるかと思います。

そして、小学生だけでも 10 人の子が感染しています。



しかも、12歳以上しかワクチンが打てないです。まだ、11歳以下の接種は実験をしていて、許可がおりていません。

だから、命を守るために、一人一人ができる事をやることが大切なのです。5年生のキャンプが延期になり、6年生の修学旅行も延期になりましたが、コロナがおさまらなければ、できるかどうか分からぬ状態です。

23日の出校日に、6年生の皆さんにお願いをしたことがあります。きっと、ひとりひとりが全校のリーダーとして、幸海小学校は何ができるのか、考えていることだと思います。いろいろな我慢が続いますが、自分の命を守るため、大切な人の命を守るために、これまで以上に、コロナをはねのける頑張りをお願いします。

